

工 事 設 計 書						
施 行 年 度	令和元年度		契 約 番 号		上下水道部 下水道課	
			2019000853			
工 事 名	令和元年度 市単下排水路整備事業 岩倉下排水路修繕工事				設 計 番 号	
					31-39-0005-3-004	
施 工 場 所	伊賀市 岩倉 地 内				設計・積算年月日	
工 種	下水道 (2)				積算者	検算者
設 計 金 額	円 内消費税相当額 円					
工 期	日	延 長	m	幅 員	m	
工 事 の 大 要					起 工 理 由	
令和元年度 市単下排水路整備事業岩倉下排水路修繕工事					別 紙	
管きょ更生工						
管きょ内面被覆工 1 式						
人孔工						
特殊角形人孔 1 式						
付帯工						
グレーチング取替 1 箇所						
仕切弁設置工 2 箇所						
構造物取壊し撤去						
構造物取壊し (無筋コンクリート) 9 m3						
構造物取壊し (コンクリート舗装版) 14 m2						
舗装版切断 52 m						
殻運搬 10 m3						
舗装切断時汚泥運搬・処分 1 t						

設 計 内 訳 表

費目	工事 区分	工種	種別	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
本工事費								
管路工事				式				
					1.000			
	管路工事			式				
					1.000			
			管きょ更生工	式				第 0001 号 明細表
					1.000			
			人孔工	式				第 0002 号 明細表
					1.000			
			付帯工	式				第 0003 号 明細表
					1.000			
			構造物取壊し撤去工	式				第 0004 号 明細表
					1.000			
直接工事費計				式				
					1.000			
間接工事費								

設 計 内 訳 表

費目	工事 区分	工種	種別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
	共通仮設費							
	共通仮設費（率計上額）			式				
					1.000			
共通仮設費計				式				
					1.000			
純工事費				式				
					1.000			
現場管理費				式				
					1.000			
工事原価				式				
					1.000			
一般管理費等				式				
					1.000			
工事価格				式				
					1.000			
消費税及び地方消費税相当額				式				
					1.000			

設 計 内 訳 表

費目	工事 区分	工種	種別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
本工事費計				式				
					1.000			

第 0001 号 明細表 管きょ更生工					1 式 (上段 : 前 回 下段 : 今 回)
細 別 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
アルファライナー材 不飽和ポリエステル樹脂 φ 7 0 0 t = 5 m m	m				
		152.000			
スリップシート φ 7 0 0 mm以上	m				
		161.000			
保護ジャケット φ 7 0 0 mm用	m				
		36.000			
仮設備工	式				第0001号単価表
		1.000			
更生工	式				第0011号単価表
		1.000			
水替工（小口径）	式				第0001号施工単価表
		1.000			
既設本管調査工（TVカメラ調査工）	m				第0028号単価表
		286.000			
合 計					

第 0002 号 明細表 人孔工					1 式 (上段 : 前 回 下段 : 今 回)
細 別 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
特殊角形人孔工	式				第0029号単価表
		1.000			
合 計					

第 0003 号 明細表 付帯工					1 式 (上段 : 前 回 下段 : 今 回)
細 別 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
グレーチング取替 B800×L800 T-14 t 細目	箇所				第0037号単価表
		1.000			
仕切弁設置工	箇所				第0038号単価表
		2.000			
合 計					

第 0004 号 明細表 構造物取壊し撤去工					1 式
					(上段 : 前 回 下段 : 今 回)
細 別 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
構造物とりこわし工 (標準単価) 週休補正なし 無筋構造物 機械施工 無・昼間 低騒音・低振動対策する	m3				第0015号施工単価表
		9.000			
舗装版破碎(施工パッケージ) コンクリート舗装版 騒音振動対策必要 積込有り	m2				CB430310(0010)
		14.000			
舗装版切断(施工パッケージ) コンクリート舗装版 15cm以下	m				CB430510(0011)
		52.000			
殻運搬(施工パッケージ) コンクリート(無筋・鉄筋)構造物とりこわし	m3				第0016号施工単価表
		10.000			
建設廃棄物受入れ料金 (無筋Con塊)	m3				
		10.000			
舗装切断時汚泥運搬・処分費	t				第0039号単価表
		1.000			
合 計					

水替工（小口径）					第 0001 号 施工単価表 1.000 式 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水替ポンプ運転（小口径）	日				第0002号施工単価表
水替ポンプ据付撤去（小口径）	箇所	1.000			第0003号施工単価表
合計	式	1.000			
単位当り	式	1.000	当り		

水替ポンプ運転（小口径）					第 0002 号 施工単価表 1.000 日 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
発動発電機運転経費（賃料）	日				第0001号運転単価表
特殊作業員	人				

水替ポンプ運転（小口径）					第 0002 号 施工単価表	
					1.000 日	当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
諸雑費	式	1.000				
合計	日	1.000				
単位当り	日	1.000	当り			

水替ポンプ据付撤去（小口径）					第 0003 号 施工単価表	
					1.000 箇所	当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
土木一般世話役	人					
普通作業員	人					
合計	箇所	1.000				

水替ポンプ据付撤去（小口径）					第 0003 号 施工単価表
					1.000 箇所 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
単位当り	箇所	1.000	当り		

コンクリート(施工パッケージ) 無筋・鉄筋構造物 21-8-25(20) 高炉 W/C=55%以下 小型車割増有り					第 0004 号 施工単価表
					10.000 m3 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
コンクリート(施工パッケージ) 無筋・鉄筋構造物 21-8-25(20) (高炉) W/C=55%以下 小型車割増有り	m3	10.000			CB240010(0001)
合計	m3	10.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

型枠(施工パッケージ) 一般型枠					第 0005 号 施工単価表
					100.000 m2 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
型枠(施工パッケージ) 一般型枠	m2	100.000			CB240210(0002)

型枠(施工パッケージ) 一般型枠				第 0005 号 施工単価表 100.000 m2 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
合計	m2	100.000			
単位当り	m2	1.000	当り		

鉄筋工（市場単価） 一般構造物				第 0006 号 施工単価表 1,000.000 kg 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
異形棒鋼 S D 3 4 5 D 13mm	t	1.030			
鉄筋加工・組立（市場単価） 一般構造物	t	1.000			
合計	kg	1,000.000			
単位当り	kg	1.000	当り		

コンクリート(施工パッケージ) 無筋・鉄筋構造物 18-8-40 高炉 W/C=60%以下 小型車割増有り					第 0007 号 施工単価表 10.000 m3 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
コンクリート(施工パッケージ) 無筋・鉄筋構造物 18-8-40(高炉) W/C=60%以下 小型車割増有り	m3	10.000			CB240010(0003)
合計	m3	10.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

支保工					第 0008 号 施工単価表 100.000 空m3 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
型わく工	人				
とび工	人				

支保工					第 0008 号 施工単価表 100.000 空m3 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
普通作業員	人					
諸雑費（仮設器材等費用）	式	1.000				
合計	空m3	100.000				
単位当り	空m3	1.000	当り			

蓋据付工(受枠共)又は調整Conﾌﾟｯｸ据付工 調整Conﾌﾟｯｸ使用しない					第 0009 号 施工単価表 1.000 組 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
人孔用蓋	枚	1.000				
土木一般世話役	人					

蓋据付工(受枠共)又は調整Conﾌﾟｯｸ据付工 調整Conﾌﾟｯｸ使用しない					第 0009 号 施工単価表 1.000 組 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
特殊作業員	人					
普通作業員	人					
トラッククレーン賃料	日					
諸雑費	式	1.000				
合計	組	1.000				
単位当り	組	1.000	当り			

機械掘削工（バックホウ）					第 0010 号 施工単価表
					100.000 m3 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
普通作業員	人				
バックホウ運転費	時間				第0002号運転単価表
諸雑費	式	1.000			
合計	m3	100.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

機械投入埋戻工（バックホウ埋戻）					第 0011 号 施工単価表
					100.000 m3 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
普通作業員	人				
バックホウ運転費	時間				第0002号運転単価表
タンバ締固め(施工パッケージ)	m3	100.000			CB210450(0005)
諸雑費	式	1.000			
合計	m3	100.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

発生土運搬工					第 0012 号 施工単価表 10.000 m3 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック運転費【基準】	日				第0004号運転単価表
合計	m3	10.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

コンクリート(施工パッケージ) 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20) 高炉 W/C=60%以下 小型車割増有り					第 0013 号 施工単価表 10.000 m3 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
コンクリート(施工パッケージ) 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(高炉) W/C=60%以下 小型車割増有り	m3	10.000			CB240010(0007)
合計	m3	10.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

モルタル金ごて仕上げ(モルタル上塗り工)					第 0014 号 施工単価表
					1.000 m2 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
左官	人				
普通作業員	人				
モルタル練(施工パッケージ)					CB240060(0009)
高炉 1:2	m3	0.020			
合計	m2	1.000			
単位当り	m2	1.000	当り		

構造物とりこわし工 (標準単価)					第 0015 号 施工単価表
週休補正なし 無筋構造物 機械施工 無・昼間 低騒音・低振動対策する					1.000 m3 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
構造物とりこわし工					
無筋構造物、時間的制約 無、機械施工、機 労 昼間	m3	1.000			

構造物とりこわし工（標準単価） 週休補正なし 無筋構造物 機械施工 無・昼間 低騒音・低振動対策する					第 0015 号 施工単価表 1.000 m3 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
合計	m3	1.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

殻運搬(施工パッケージ) コンクリート(無筋・鉄筋)構造物とりこわし					第 0016 号 施工単価表 1.000 m3 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
殻運搬(施工パッケージ) コンクリート(無筋・鉄筋)構造物とりこわし	m3	1.000			CB227010(0012)
合計	m3	1.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

SJ0010 仮設備工		第 0001 号単価表 1 式 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
引込設備工 7 0 0 mm≦既設管呼び径≦1 0 0 0 mm	回				第0002号単価表
硬化設備工 7 0 0 mm≦既設管呼び径≦1 0 0 0 mm	回				第0006号単価表
脱臭装置設備工 1 5 0 mm～1 0 0 0 mm	回				第0008号単価表
仮設備撤去工 7 0 0 mm≦既設管呼び径≦1 0 0 0 mm	回				第0010号単価表
合 計	式	1.000			
単位当り	式	1.000	当り		

SJ0030 引込設備工 700mm≦既設管呼び径≦1000mm		第 0002 号単価表 1 回 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
光硬化装置車運転 φ700mm～φ1000mm	時間				第0003号単価表
クレーン付きトラック運転	時間				第0004号単価表
発動発電機運転 35kVA 33kW	時間				第0005号単価表
諸雑費	式	1.000			
合 計	回	1.000			

SJ0030	引込設備工 700mm≦既設管呼び径≦1000mm	第 0002 号単価表 1 回 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
単位当り	回	1.000	当り		

SJ0040	光硬化装置車運転 φ700mm～φ1000mm	第 0003 号単価表 5 時間 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
一般運転手	人				
光硬化装置車損料 φ700～φ1000mm	日				
軽油 一般用	リットル				
諸雑費	式	1.000			
合 計	時間	5.000			
単位当り	時間	1.000	当り		

SJ0050 クレーン付きトラック運転		第 0004 号単価表 1 時間 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
特殊運転手	人				
トラック機械損料	時間				
軽油 一般用	リットル				
雑材料	式	1.000			
合 計	時間	1.000			
単位当り	時間	1.000	当り		

SJ0060 発動発電機運転 35 k VA 33 k W		第 0005 号単価表 8 時間 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
発動発電機損料 3 5 k VA 3 3 k W	日				
軽油 一般用	リットル				
雑材料	式	1.000			
合 計	時間	8.000			
単位当り	時間	1.000	当り		

SJ0070 硬化設備工		第 0006 号単価表			
7 0 0 mm≦既設管呼び径≦ 1 0 0 0 mm		1 回 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
光硬化装置車運転 φ 7 0 0 mm～φ 1 0 0 0 mm	時間				第0003号単価表
UVバルブ 1 0 0 0 W× 1 2 灯	時間				第0007号単価表
発動発電機運転 35 k VA 33 k W	時間				第0005号単価表
合 計	回	1. 000			
単位当り	回	1. 000	当り		

SJ0080 UVバルブ 1 0 0 0 W×1 2 灯		第 0007 号単価表 1,000 時間 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
特殊UVバルブ（電球） メタルハライド仕様	個	12.000			
合 計	時間	1,000.000			
単位当り	時間	1.000	当り		

SJ0090 脱臭装置設備工 1 5 0 mm～1 0 0 0 mm		第 0008 号単価表 1 回 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
普通作業員	人				
脱臭装置損料	時間				第0009号単価表
合 計	回	1.000			
単位当り	回	1.000	当り		

SJ0100 脱臭装置損料		第 0009 号単価表 2.5 時間 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
脱臭装置損料 0. 2 k w	日				
合 計	時間	2. 500			
単位当り	時間	1. 000	当り		

SJ0110 仮設備撤去工 700mm≦既設管呼び径≦1000mm		第 0010 号単価表 1 回 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
クレーン付きトラック運転	時間				第0004号単価表
合 計	回	1.000			
単位当り	回	1.000	当り		

SJ0020 更生工		第 0011 号単価表 1 式 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
アルファライナー形成工	式	1.000			第0012号単価表
管口仕上げ工	式	1.000			第0023号単価表
合 計	式	1.000			
単位当り	式	1.000	当り		

SJ0120 アルファライナー形成工		第 0012 号単価表 1 式 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
管渠洗浄工 1 5 0 m m ≦ 既設管呼び径 ≦ 1 0 0 0 m m	m	142.850			第0013号単価表
引込工 7 0 0 m m ≦ 既設管呼び径 ≦ 1 0 0 0 m m (引込補助装置なし)	m	142.850			第0016号単価表
拡径工 既設管呼び径 = 7 0 0 m m	回				第0017号単価表
硬化工 7 0 0 m m ≦ 既設管呼び径 ≦ 1 0 0 0 m m	m	142.850			第0021号単価表
インナーフィルム除去工 7 0 0 m m ≦ 既設管呼び径 ≦ 1 0 0 0 m m	m	142.850			第0022号単価表
合 計	式	1.000			
単位当り	式	1.000	当り		

SJ0130 管渠洗浄工 1 5 0 mm ≦ 既設管呼び径 ≦ 1 0 0 0 mm		第 0013 号単価表 10 m 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
清掃技師	人				
清掃作業員	人				
高压洗浄車運転 4 t、1 5 4 k w	時間				第0014号単価表
給水車運転 4 t、1 5 4 k w	時間				第0015号単価表
諸雑費	式	1.000			
合 計	m	10.000			
単位当り	m	1.000	当り		

SJ0140 高圧洗浄車運転 4 t、154kw		第 0014 号単価表 6 時間 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
特殊運転手	人				
高圧洗浄車損料	時間				
軽油 一般用	リットル				
諸雑費	式	1.000			
合 計	時間	6.000			
単位当り	時間	1.000	当り		

SJ0150 給水車運転 4 t、1 5 4 k w		第 0015 号単価表 6 時間 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
一般運転手	人				
給水車損料 4 t、1 5 4 k w	時間				
軽油 一般用	リットル				
諸雑費	式	1.000			
合 計	時間	6.000			
単位当り	時間	1.000	当り		

SJ0160 引込工		7 0 0 mm ≦ 既設管呼び径 ≦ 1 0 0 0 mm (引込補助装置なし)				第 0016 号単価表	10 m	当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要			
土木一般世話役	人							
特殊作業員	人							
普通作業員	人							
発動発電機運転 35 k VA 33 k W	時間				第0005号単価表			
諸雑費	式	1.000						
電動ウインチ損料 0.75 k w	時間							
シリコンオイル	リットル							
合 計	m	10.000						

SJ0160 引込工		7 0 0 mm≦既設管呼び径≦ 1 0 0 0 mm（引込補助装置なし）				第 0016 号単価表
						10 m 当り
名 称		単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
単位当り		m	1.000	当り		

SJ0170 拡径工 既設管呼び径 = 7 0 0 mm		第 0017 号単価表 1 回 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
光硬化装置車運転 φ 7 0 0 mm ~ φ 1 0 0 0 mm	時間				第0003号単価表
発動発電機運転 35 k VA 33 k W	時間				第0005号単価表
空気圧縮機運転 1 0 . 5 m 3 /分、7 8 k w	時間				第0018号単価表
脱臭装置損料	時間				第0019号単価表
脱臭剤	時間				第0020号単価表

SJ0170 拡径工 既設管呼び径 = 7 0 0 mm		第 0017 号単価表 1 回 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
諸雑費	式	1.000			
合 計	回	1.000			
単位当り	回	1.000	当り		

SJ0180 空気圧縮機運転 10.5m ³ /分、78kw		第 0018 号単価表 8 時間 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
空気圧縮機損料	日				
軽油 一般用	リットル				
雑材料	式	1.000			
合 計	時間	8.000			
単位当り	時間	1.000	当り		

SJ0190 脱臭装置損料					第 0019 号単価表 2.5 時間	当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
脱臭装置損料 0. 2 k w	日					
合 計	時間	2.500				
単位当り	時間	1.000	当り			

SJ0200 脱臭剤					第 0020 号単価表 3 時間	当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
脱臭剤 特殊活性炭フィルター	個	1.000				
諸雑費	式	1.000				
合 計	時間	3.000				
単位当り	時間	1.000	当り			

SJ0210 硬化工		7 0 0 mm ≦ 既設管呼び径 ≦ 1 0 0 0 mm				第 0021 号単価表	当り
						10 m	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
土木一般世話役	人						
特殊作業員	人						
普通作業員	人						
光硬化装置車運転 φ 7 0 0 mm ～ φ 1 0 0 0 mm	時間				第0003号単価表		
UVバルブ 1 0 0 0 W × 1 2 灯	時間				第0007号単価表		
発動発電機運転 35 k VA 33 k W	時間				第0005号単価表		
空気圧縮機運転 1 0 . 5 m 3 / 分、7 8 k w	時間				第0018号単価表		
脱臭装置損料	時間				第0019号単価表		

SJ0210 硬化工		第 0021 号単価表			
7 0 0 mm ≦ 既設管呼び径 ≦ 1 0 0 0 mm		10 m 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
脱臭剤	時間				第0020号単価表
諸雑費	式	1.000			
合 計	m	10.000			
単位当り	m	1.000	当り		

SJ0220 インナーフィルム除去工 7 0 0 mm ≦ 既設管呼び径 ≦ 1 0 0 0 mm		第 0022 号単価表 10 m 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
発動発電機運転 35 k VA 33 k W	時間				第0005号単価表
諸雑費	式	1.000			
合 計	m	10.000			
単位当り	m	1.000	当り		

SJ0230 管口仕上げ工		第 0023 号単価表 1 式 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
本管口仕上げ工 既設管呼び径 7 0 0 mm	箇所	18.000			第0024号単価表
取付管口仕上げ工（1日施工） 管径 8 0 0 mm未満	箇所	12.000			第0025号単価表
合 計	式	1.000			
単位当り	式	1.000	当り		

SJ0240 本管口仕上げ工 既設管呼び径 7 0 0 mm		第 0024 号単価表 2 箇所 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
管口仕上げ材料費 φ 7 0 0 mm	k g	8. 400			
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
発動発電機運転 35 k VA 33 k W	時間				第0005号単価表
諸雑費	式	1. 000			
合 計	箇所	2. 000			
単位当り	箇所	1. 000	当り		

SJ0250 取付管口仕上げ工（１日施工） 管径８００mm未満		第 0025 号単価表 6 箇所 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
せん孔機損料	日				
ダイヤモンドビット（１日施工） φ１５０～φ２００用ホールソータイプ	個	1.000			
本管用TVカメラ搭載車運転 ２ｔ、８５ｋｗ	時間				第0026号単価表
発動発電機運転 １５ｋVA １４ｋW	時間				第0027号単価表
合 計	箇所	6.000			

SJ0250		取付管口仕上げ工（1日施工） 管径800mm未満			第 0025 号単価表 6箇所 当り	
名 称		単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
単位当り		箇所	1.000	当り		

SJ0260 本管用TVカメラ搭載車運転 2 t、8 5 k w		第 0026 号単価表 8 時間 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
一般運転手	人				
本管用TVカメラ搭載車損料 2 t、8 5 k w	日				
ガソリン レギュラー80オクタン価以上	リットル				
諸雑費	式	1.000			
合 計	時間	8.000			
単位当り	時間	1.000	当り		

SJ0380 発動発電機運転		第 0027 号単価表			
1 5 k VA 1 4 k W		8 時間 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
発動発電機損料					
1 5 k VA 1 4 k W	日				
軽油					
一般用	リットル				
雑材料					
	式	1.000			
合 計	時間	8.000			
単位当り	時間	1.000	当り		

SJ0270 既設本管調査工（TVカメラ調査工）		第 0028 号単価表 10 m 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
測量技師	人				
測量技師補	人				
普通作業員	人				
本管用TVカメラ搭載車運転 2 t、85kw	時間				第0026号単価表
合 計	m	10.000			
単位当り	m	1.000	当り		

SJ0280 特殊角形人孔工		第 0029 号単価表 1 式 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
特殊人孔 9138-M1' □B1200×L1200	箇所	1.000			第0030号単価表
特殊人孔 9138-M3 □B1400×L1200	箇所	1.000			第0032号単価表
特殊人孔 9139-M3' □B1000×L1200	箇所	1.000			第0033号単価表
特殊人孔 9139-M1 □B1000×L1200	箇所	1.000			第0034号単価表
特殊人孔 9139-M4 □B1200×L1200	箇所	1.000			第0035号単価表
特殊人孔 9139-M5 □B1200×L1200	箇所	1.000			第0036号単価表
合 計	式	1.000			
単位当り	式	1.000	当り		

SJ0290 特殊人孔 9138-M1' □B1200×L1200		第 0030 号単価表 1 箇所 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
コンクリート(施工パッケージ)					第0004号施工単価表
無筋・鉄筋構造物 21-8-25(20) 高炉 W/C=55%以下 小型車割増有り	m3	2.000			
型枠(施工パッケージ)					第0005号施工単価表
一般型枠	m2	12.000			
鉄筋工 (市場単価)					第0006号施工単価表
一般構造物	kg	318.000			
コンクリート(施工パッケージ)					第0007号施工単価表
無筋・鉄筋構造物 18-8-40 高炉 W/C=60%以下 小型車割増有り	m3	0.300			
基面整正(施工パッケージ)					CB210080(0004)
	m2	3.000			
支保工					第0008号施工単価表
	空m3				
蓋据付工(受枠共)又は調整Conブロック据付工					第0009号施工単価表
調整Conブロック使用しない	組	1.000			
機械掘削工 (バックホウ)					第0010号施工単価表
	m3	7.000			

SJ0290 特殊人孔 9138-M1' □B1200×L1200		第 0030 号単価表 1 箇所 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
埋戻工 RC-40	m3	3.000			第0031号単価表
発生土運搬工	m3	7.000			第0012号施工単価表
積込（ルーズ）（施工パッケージ） 土砂	m3	7.000			CB210020(0006)
コンクリート（施工パッケージ） 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20) 高炉 W/C=60%以下 小型車割増有り	m3	2.000			第0013号施工単価表
合 計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

SJ0390 埋戻工 RC-40		第 0031 号単価表 1 m3 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
機械投入埋戻工（バックホウ埋戻）	m3	1.000			第0011号施工単価表
再生クラッシャーラン R C - 40	m3	1.000			
合 計	m3	1.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

SJ0300 特殊人孔 9138-M3 □B1400×L1200		第 0032 号単価表 1 箇所 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
コンクリート(施工パッケージ) 無筋・鉄筋構造物 21-8-25(20) 高炉 W/C=55%以下 小型車割増有り	m3	2.000			第0004号施工単価表
型枠(施工パッケージ) 一般型枠	m2	14.000			第0005号施工単価表
鉄筋工 (市場単価) 一般構造物	kg	370.000			第0006号施工単価表
コンクリート(施工パッケージ) 無筋・鉄筋構造物 18-8-40 高炉 W/C=60%以下 小型車割増有り	m3	0.400			第0007号施工単価表
基面整正(施工パッケージ)	m2	4.000			CB210080(0004)
支保工	空m3				第0008号施工単価表
蓋据付工(受枠共)又は調整Conブロック据付工 調整Conブロック使用しない	組	1.000			第0009号施工単価表
機械掘削工 (バックホウ)	m3	9.000			第0010号施工単価表

SJ0300 特殊人孔 9138-M3 □B1400×L1200		第 0032 号単価表 1 箇所 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
埋戻工 RC-40	m3	4.000			第0031号単価表
発生土運搬工	m3	9.000			第0012号施工単価表
積込（ルーズ）（施工パッケージ） 土砂	m3	9.000			CB210020(0006)
コンクリート（施工パッケージ） 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20) 高炉 W/C=60%以下 小型車割増有り	m3	2.000			第0013号施工単価表
合 計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

SJ0310 特殊人孔 9139-M3' □B1000×L1200		第 0033 号単価表 1 箇所 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
コンクリート(施工パッケージ)					第0004号施工単価表
無筋・鉄筋構造物 21-8-25(20) 高炉 W/C=55%以下 小型車割増有り	m3	2.000			
型枠(施工パッケージ)					第0005号施工単価表
一般型枠	m2	12.000			
鉄筋工 (市場単価)					第0006号施工単価表
一般構造物	kg	294.000			
コンクリート(施工パッケージ)					第0007号施工単価表
無筋・鉄筋構造物 18-8-40 高炉 W/C=60%以下 小型車割増有り	m3	0.300			
基面整正(施工パッケージ)					CB210080(0004)
	m2	3.000			
支保工					第0008号施工単価表
	空m3				
蓋据付工(受枠共)又は調整Conブロック据付工					第0009号施工単価表
調整Conブロック使用しない	組	1.000			
機械掘削工 (バックホウ)					第0010号施工単価表
	m3	7.000			

SJ0310 特殊人孔 9139-M3' □B1000×L1200					第 0033 号単価表 1 箇所 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
埋戻工 RC-40	m3	4.000			第0031号単価表
発生土運搬工	m3	7.000			第0012号施工単価表
積込（ルーズ）（施工パッケージ） 土砂	m3	7.000			CB210020(0006)
コンクリート（施工パッケージ） 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20) 高炉 W/C=60%以下 小型車割増有り	m3	2.000			第0013号施工単価表
合 計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

SJ0320 特殊人孔 9139-M1 □B1000×L1200		第 0034 号単価表 1 箇所 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
コンクリート(施工パッケージ) 無筋・鉄筋構造物 21-8-25(20) 高炉 W/C=55%以下 小型車割増有り	m3	2.000			第0004号施工単価表
型枠(施工パッケージ) 一般型枠	m2	12.000			第0005号施工単価表
鉄筋工 (市場単価) 一般構造物	kg	298.000			第0006号施工単価表
コンクリート(施工パッケージ) 無筋・鉄筋構造物 18-8-40 高炉 W/C=60%以下 小型車割増有り	m3	0.300			第0007号施工単価表
基面整正(施工パッケージ)	m2	3.000			CB210080(0004)
支保工	空m3				第0008号施工単価表
蓋据付工(受枠共)又は調整Conブロック据付工 調整Conブロック使用しない	組	1.000			第0009号施工単価表
機械掘削工 (バックホウ)	m3	8.000			第0010号施工単価表

SJ0320 特殊人孔 9139-M1 □B1000×L1200		第 0034 号単価表 1 箇所 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
埋戻工 RC-40	m3	4.000			第0031号単価表
発生土運搬工	m3	8.000			第0012号施工単価表
積込（ルーズ）（施工パッケージ） 土砂	m3	8.000			CB210020(0006)
コンクリート（施工パッケージ） 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20) 高炉 W/C=60%以下 小型車割増有り	m3	2.000			第0013号施工単価表
合 計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

SJ0330 特殊人孔 9139-M4 □B1200×L1200		第 0035 号単価表 1 箇所 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
コンクリート(施工パッケージ) 無筋・鉄筋構造物 21-8-25(20) 高炉 W/C=55%以下 小型車割増有り	m3	2.000			第0004号施工単価表
型枠(施工パッケージ) 一般型枠	m2	13.000			第0005号施工単価表
鉄筋工 (市場単価) 一般構造物	kg	329.000			第0006号施工単価表
コンクリート(施工パッケージ) 無筋・鉄筋構造物 18-8-40 高炉 W/C=60%以下 小型車割増有り	m3	0.300			第0007号施工単価表
基面整正(施工パッケージ)	m2	3.000			CB210080(0004)
支保工	空m3				第0008号施工単価表
蓋据付工(受枠共)又は調整Conブロック据付工 調整Conブロック使用しない	組	1.000			第0009号施工単価表
機械掘削工 (バックホウ)	m3	8.000			第0010号施工単価表

SJ0330 特殊人孔 9139-M4 □B1200×L1200		第 0035 号単価表 1 箇所 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
埋戻工 RC-40	m3	4.000			第0031号単価表
発生土運搬工	m3	8.000			第0012号施工単価表
積込（ルーズ）（施工パッケージ） 土砂	m3	8.000			CB210020(0006)
コンクリート（施工パッケージ） 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20) 高炉 W/C=60%以下 小型車割増有り	m3	2.000			第0013号施工単価表
合 計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

SJ0340 特殊人孔 9139-M5 □B1200×L1200		第 0036 号単価表 1 箇所 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
コンクリート(施工パッケージ) 無筋・鉄筋構造物 21-8-25(20) 高炉 W/C=55%以下 小型車割増有り	m3	2.000			第0004号施工単価表
型枠(施工パッケージ) 一般型枠	m2	13.000			第0005号施工単価表
鉄筋工 (市場単価) 一般構造物	kg	330.000			第0006号施工単価表
コンクリート(施工パッケージ) 無筋・鉄筋構造物 18-8-40 高炉 W/C=60%以下 小型車割増有り	m3	0.300			第0007号施工単価表
基面整正(施工パッケージ)	m2	3.000			CB210080(0004)
支保工	空m3				第0008号施工単価表
蓋据付工(受枠共)又は調整Conブロック据付工 調整Conブロック使用しない	組	1.000			第0009号施工単価表
機械掘削工 (バックホウ)	m3	8.000			第0010号施工単価表

SJ0340 特殊人孔 9139-M5 □B1200×L1200		第 0036 号単価表 1 箇所 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
埋戻工 RC-40	m3	4.000			第0031号単価表
発生土運搬工	m3	8.000			第0012号施工単価表
積込（ルーズ）（施工パッケージ） 土砂	m3	8.000			CB210020(0006)
コンクリート（施工パッケージ） 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20) 高炉 W/C=60%以下 小型車割増有り	m3	2.000			第0013号施工単価表
合 計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

SJ0350 グレーチング取替 B800×L800 T-14 t 細目		第 0037 号単価表 1 箇所 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
コンクリートはつり(施工パッケージ) 3cmを超え6cm以下	m2	0.580			CB224250(0008)
モルタル金ごて仕上げ(モルタル上塗り工)	m2	0.580			第0014号施工単価表
鋼製グレーチング 細目T-14 □800 t=50	式	1.000			
グレーチング受枠 □800用	式	1.000			
合 計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

SJ0360 仕切弁設置工		第 0038 号単価表 1箇所 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
不断水仕切弁	基	1.000			
取付施工費	箇所	1.000			
合 計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

SJ0370 舗装切断時汚泥運搬・処分費					第 0039 号単価表 1 t 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
産業廃棄物受け入れ料金 (汚でい)	t	1.000			
殻運搬(施工パッケージ) コンクリート(無筋・鉄筋)構造物とりこわし	m3	1.000			第0016号施工単価表
合 計	t	1.000			
単位当り	t	1.000	当り		

施工パッケージ単価一覧表						
単価コード	施工名称	単位	標準単価	積算単価	条件名称	条件値
CB240010(0001)	コンクリート(施工パッケージ)	m3			構造物種別	無筋・鉄筋構造物
					コンクリート規格	21-8-25(20)(高炉)
					水セメント比	W/C=55%以下
					小型車割増	小型車割増有り
CB240210(0002)	型枠(施工パッケージ)	m2			型枠の種類	一般型枠
CB240010(0003)	コンクリート(施工パッケージ)	m3			構造物種別	無筋・鉄筋構造物
					コンクリート規格	18-8-40(高炉)
					水セメント比	W/C=60%以下
					小型車割増	小型車割増有り
CB210080(0004)	基面整正(施工パッケージ)	m2				
CB210450(0005)	タンパ締固め(施工パッケージ)	m3				
CB210020(0006)	積込(ルーズ)(施工パッケージ)	m3			土質	土砂

施工パッケージ単価一覧表						
単価コード	施工名称	単位	標準単価	積算単価	条件名称	条件値
CB240010(0007)	コンクリート(施工パッケージ)	m3			構造物種別	無筋・鉄筋構造物
					コンクリート規格	18-8-25(高炉)
					水セメント比	W/C=60%以下
					小型車割増	小型車割増有り
CB224250(0008)	コンクリートはつり(施工パッケージ)	m2			平均はつり厚	3cmを超え6cm以下
CB240060(0009)	モルタル練(施工パッケージ)	m3			セメント種類	高炉
					混合比	1:2
CB430310(0010)	舗装版破砕(施工パッケージ)	m2			舗装版種別	コンクリート舗装版
					騒音振動対策	騒音振動対策必要
					積込作業の有無	積込有り
CB430510(0011)	舗装版切断(施工パッケージ)	m			舗装版種別	コンクリート舗装版
					コンクリート舗装版厚	15cm以下
CB227010(0012)	殻運搬(施工パッケージ)	m3			殻発生作業	コンクリート(無筋・鉄筋)構造物とりこわし

発動発電機運転経費(賃料)					第 0001 号 運転単価表
					1.000 日 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ガソリン					
レギュラー80オクタン価以上	リットル				
発動発電機賃料					
	日				
合計	日	1.000			
単位当り	日	1.000	当り		

バックホウ運転費					第 0002 号 運転単価表
					1.000 時間 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
特殊運転手					
	人				
軽油					
一般用	リットル				

バックホウ運転費					第 0002 号 運転単価表 1.000 時間 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
バックホウ機械損料	時間				第0003号運転単価表
諸雑費	式	1.000			
合計	時間	1.000			
単位当り	時間	1.000	当り		

バックホウ機械損料					第 0003 号 運転単価表 1.000 時間 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
バックホウ機械損料[13欄]					
排出ガス対策型	時間				
合計	時間	1.000			

バックホウ機械損料					第 0003 号 運転単価表 1.000 時間 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
単位当り	時間	1.000	当り			

ダンプトラック運転費【基準】					第 0004 号 運転単価表 1.000 日 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
一般運転手	人					
軽油 一般用	リットル					
ダンプトラック機械損料	供用日				第0005号運転単価表	
タイヤ損耗費	供用日					
諸雑費	式	1.000				

ダンプトラック運転費【基準】					第 0004 号 運転単価表
					1.000 日 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
合計	日	1.000			
単位当り	日	1.000	当り		

ダンプトラック機械損料					第 0005 号 運転単価表
					1.000 供用日 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック機械損料[15欄]	供用日				
合計	供用日	1.000			
単位当り	供用日	1.000	当り		

数量計算

総 括 表

[illegible]

集 計 表

数量集計表

[illegible]

人孔工

[illegible]

付帶工

[illegible]

数量集計表

[illegible]

数量計算書

単位数量計算書

單位數量計算書

名 称

管更生 形成工法（工法：光硬化工法）

参考図

標準管更生断面

既設HPφ700

"a"

"a"拡大図

既設管HPφ700 t=58

アウターフィルム（遮光フィルム）

ローピングクロス

耐酸性ガラス繊維＋不飽和ポリエステル樹脂を含浸不織布

インナーフィルム（施工後除去）

延長説明図

マンホール

線路延長

マンホール

Lo: 更生延長

Ls: 更生管材延長

※数量算出は、下水道用設計積算要領（2012年版）P.57～に準じて算出する。

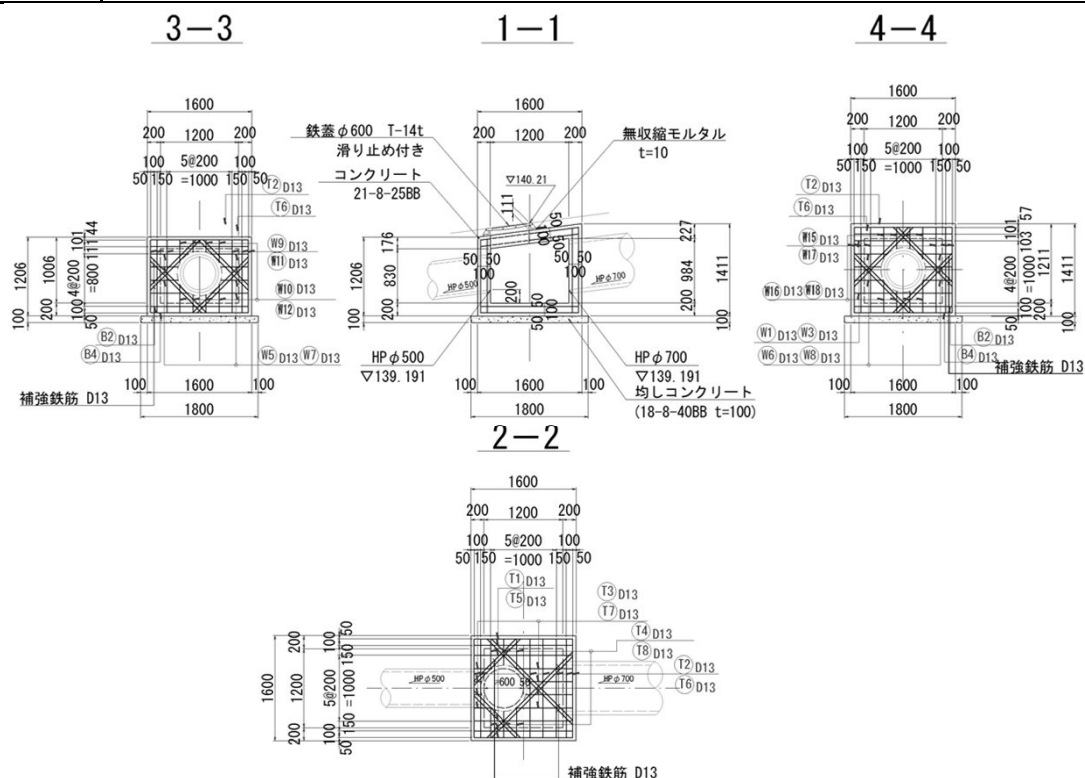
1箇所当たり

路線番号	人孔番号	スパン延長	人孔控除延長	更生管材延長	更生管厚	更生延長
9138 HP φ 700	9138-M1'	15.00	0.60+0.60	15.00	5mm	13.80
	9138-M2					
	9138-M2 9138-M3	9.50	0.60+0.60	9.50	5mm	8.30
9139 HP φ 700	9138-M3 9139-M3'	22.70	0.60+0.60	22.70	5mm	21.50
	9139-M3' 9139-M1	10.70	0.60+0.60	10.70	5mm	9.50
	9139-M1 9139-M2	25.10	0.60+0.55	25.10	5mm	23.95
	9139-M2 9139-M3	8.90	0.55+0.50	8.90	5mm	7.85
	9139-M3 9139-M4	25.40	0.50+0.60	25.40	5mm	24.30
	9139-M4 9139-M5	15.50	0.60+0.60	15.50	5mm	14.30
	9139-M5 9139-M6	20.40	0.60+0.40	20.40	5mm	19.40
	合計		153.20	10.30	153.20	

[illegible]

單位數量計算書

名 称	9138-M1' 特殊人孔 □B1200×L1200
-----	----------------------------



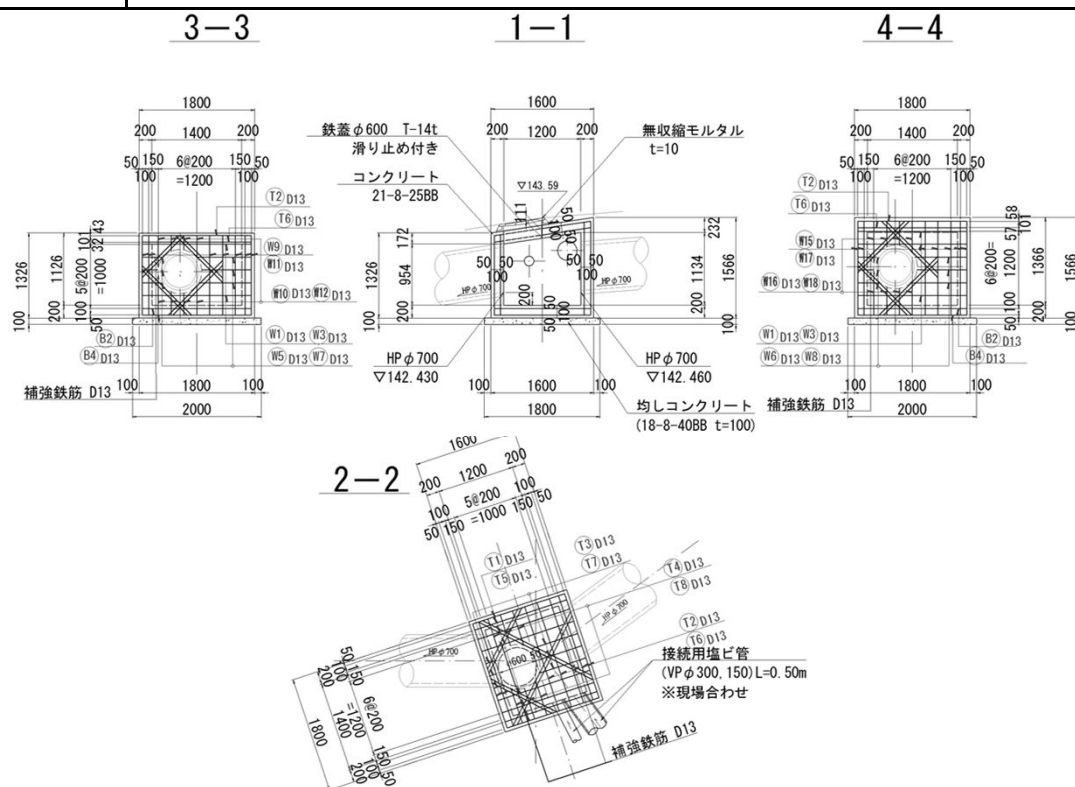
1箇所当り

細 別	規 格	算 式	単位	計
コンクリート	21-8-25BB	$(1.206+1.411)*1/2*1.60*1.60 = 3.350$		
		内空 $-(0.830+0.984)*1/2*1.20*1.20 = -1.306$		
		蓋開口部 $-(0.60^2*\pi*1/4*0.20) = -0.057$		
		HP ϕ 500開口部上下 管厚t=42mm $-(0.584^2*\pi*1/4*0.20) = -0.054$		
		HP ϕ 700開口部上下 管厚t=58mm $-(0.816^2*\pi*1/4*0.20) = -0.105$		
		計 = 1.828	m3	1.83
型 枠	鉄筋構造物	$(1.206+1.411)*1.60 = 4.187$		
		$(1.206+1.411)*1/2*1.60*2 = 4.187$		
		$(0.830+0.984)*1.20 = 2.177$		
		$(0.830+0.984)*1/2*1.20*2 = 2.177$		
		頂版面積－蓋開口部 $1.20*1.20-(0.60^2*\pi*1/4) = 1.157$		
		HP ϕ 500開口部上下 管厚t=42mm $-(0.584^2*\pi*1/4)*2 = -0.536$		
		HP ϕ 700開口部上下 管厚t=58mm $-(0.816^2*\pi*1/4)*2 = -1.046$		
		計 = 12.303	m2	12.30

単 位 数 量 計 算 書				
名 称	9138-M1' 特殊人孔 □B1200×L1200			
鉄筋	SD345	別紙、鉄筋重量計算書より、		
		D13 = 318.424	kg	318.4
均しコンクリート	18-8-40BB t=100	1.80*1.80 = 3.240	m2	3.24
基面整正		1.80*1.80 = 3.240	m2	3.24
支保工		(0.830+0.984)*1/2*1.20*1.20 = 1.306	空m3	1.31
鉄蓋	φ 600 T-14t 滑り止め付き	= 1.000	枚	1.0
調整モルタル	無収縮モルタル t=10mm	(0.82^2-0.60^2)*π*1/4*0.010 = 0.002	m3	0.002
取付金具	緊結用ボルトナット M16×L100	= 3.000	組	3.000
	調整ワッシャー t=10	= 3.000	組	3.000
打込式アンカー	本体打込式 M16×63メネジ用	= 3.000	組	3.000
削孔	3箇所 φ 20×60	3*60 = 180.000	mm	180.0
床掘		深さ(1.406+1.611)*1/2=1.51m b=0.30*2 (2.20*2.20*1.41) = 6.824	m3	6.82
埋戻	RC-40	6.82-(1.70*1.70*0.20+1.60*1.60*1.31) = 2.888	m3	2.89
残土		6.824 = 6.824	m3	6.82
コンクリート舗装復旧	σ ck=18N/mm2 t=100	2.20*2.20-1.60*1.60 = 2.280	m2	2.28

単 位 数 量 計 算 書

名 称 9138-M3 特殊人孔 □B1400×L1200



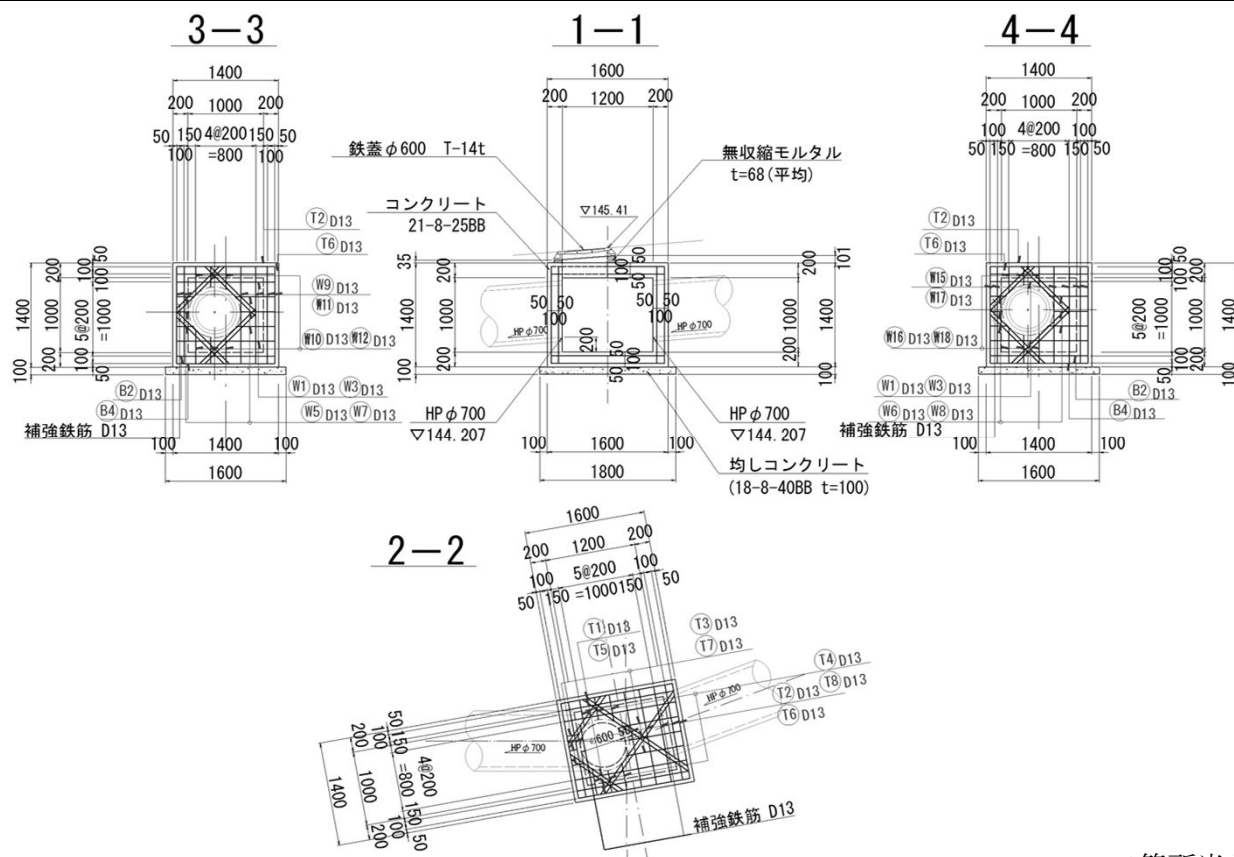
1箇所当り

細 別	規 格	算 式	単位	計
コンクリート	21-8-25BB	$(1.326+1.566) \times 1/2 \times 1.60 \times 1.80$		4.164
		内空		
		$-(0.954+1.134) \times 1/2 \times 1.20 \times 1.40$		-1.754
		蓋開口部		
		$-(0.60^2 \times \pi \times 1/4 \times 0.20)$		-0.057
		HP φ 700開口部上下 管厚t=58mm		
		$-(0.816^2 \times \pi \times 1/4 \times 0.20) \times 2$		-0.209
		塩ビ管 φ 300, φ 150		
		$-(0.300^2 + 0.150^2) \times \pi \times 1/4 \times 0.20$		-0.018
		計 = 2.126	m3	2.13
型 枠	鉄筋構造物	$(1.326+1.566) \times 1.80$		5.206
		$(1.326+1.566) \times 1/2 \times 1.60 \times 2$		4.627
		$(0.954+1.134) \times 1.40$		2.923
		$(0.954+1.134) \times 1/2 \times 1.20 \times 2$		2.506
		$1.40 \times 1.20 - (0.60^2 \times \pi \times 1/4)$		1.397
		HP φ 700開口部上下 管厚t=58mm		
		$-(0.816^2 \times \pi \times 1/4) \times 4$		-2.092
		塩ビ管 φ 300, φ 150		
		$-(0.300^2 + 0.150^2) \times \pi \times 1/4 \times 2$		-0.177
		計 = 14.39	m2	14.39

単 位 数 量 計 算 書				
名 称	9138-M3 特殊人孔 □B1400×L1200			
鉄筋	SD345	別紙、鉄筋重量計算書より、		
		D13 = 370.046	kg	370.0
均しコンクリート	18-8-40BB t=100	2.00*1.80 = 3.600	m2	3.60
基面整正		2.00*1.80 = 3.600	m2	3.60
支保工		(0.954+1.134)*1/2*1.20*1.40 = 1.754	空m3	1.75
鉄蓋	φ 600 T-14t 滑り止め付き	= 1.000	枚	1.0
調整モルタル	無収縮モルタル t=10mm	(0.82^2-0.60^2)*π*1/4*0.010 = 0.002	m3	0.002
取付金具	緊結用ボルトナット M16×L100	= 3.000	組	3.0
	調整ワッシャー t=10	= 3.000	組	3.0
打込式アンカー	本体打込式 M16×63メネジ用	= 3.000	組	3.0
削孔	3箇所 φ 20×60	3*60 = 180.000	mm	180.0
床掘		深さ(1.526+1.766)*1/2=1.65m b=0.30*2 (2.40*2.20*1.65) = 8.712	m3	8.71
埋戻	RC-40	8.71-(1.90*1.70*0.20+1.80*1.60*1.45) = 3.888	m3	3.89
残土		8.712 = 8.712	m3	8.71
コンクリート舗装復旧	σ ck=18N/mm2 t=100	2.40*2.20-1.80*1.60 = 2.400	m2	2.40

単位数量計算書

名 称 9139-M3' 特殊人孔 □B1000×L1200



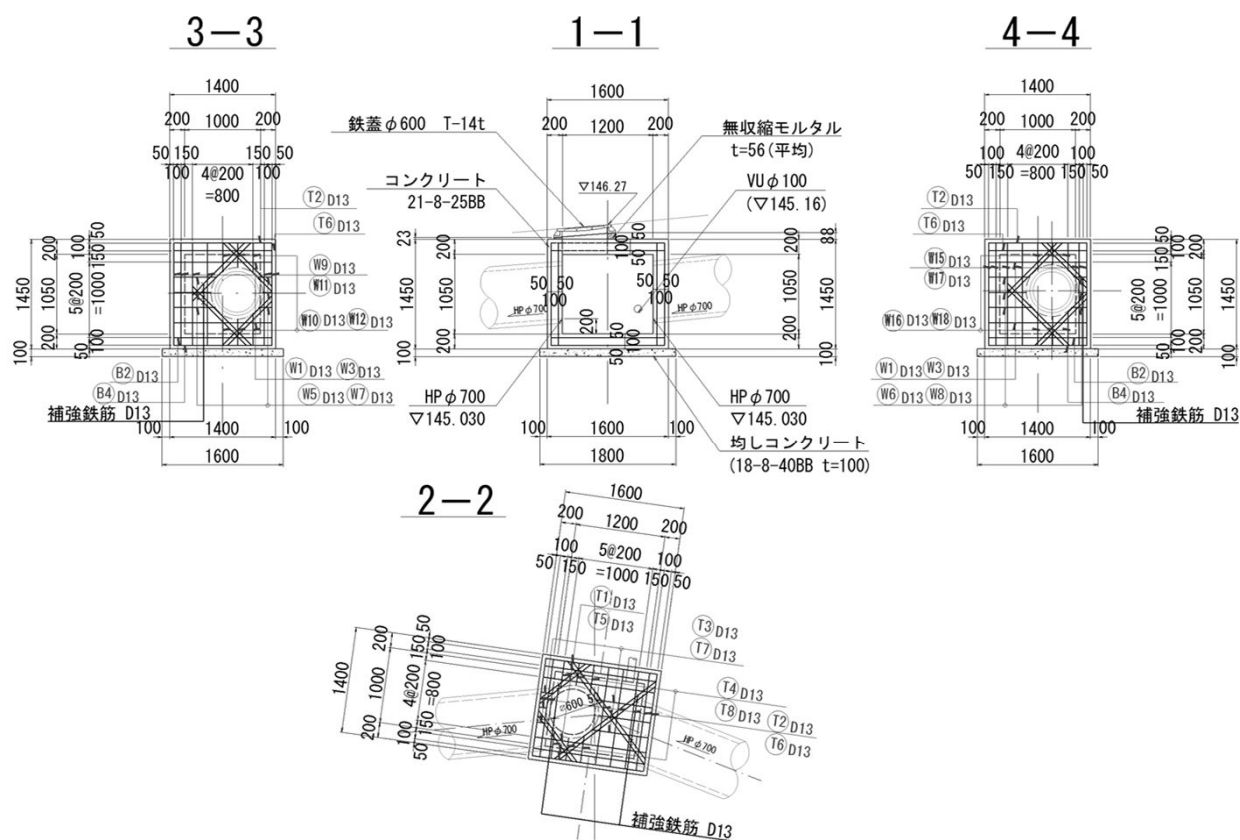
1箇所当り

細 別	規 格	算 式	単位	計
コンクリート	21-8-25BB	$1.400 \times 1.600 \times 1.400 = 3.136$		
		内空		
		$-1.000 \times 1.200 \times 1.000 = -1.200$		
		蓋開口部		
		$-(0.60^2 \times \pi \times 1/4 \times 0.20) = -0.057$		
		HP φ 700 開口部 上下 管厚 t=58mm		
		$-(0.816^2 \times \pi \times 1/4 \times 0.20) \times 2 = -0.209$		
		計 = 1.670	m3	1.67
型 枠	鉄筋構造物	$(1.400 + 1.600) \times 1.400 \times 2 = 8.400$		
		$(1.000 + 1.200) \times 1.000 \times 2 = 4.400$		
		$1.000 \times 1.200 - (0.60^2 \times \pi \times 1/4) = 0.917$		
		HP φ 700 開口部 上下 管厚 t=58mm		
		$-(0.816^2 \times \pi \times 1/4) \times 4 = -2.092$		
		計 = 11.625	m2	11.63

単 位 数 量 計 算 書				
名 称	9139-M3' 特殊人孔 □B1000×L1200			
鉄筋	SD345	別紙、鉄筋重量計算書より、		
		D13 = 294.020	kg	294.0
均しコンクリート	18-8-40BB t=100	1.60*1.80 = 2.880	m2	2.88
基面整正		1.60*1.80 = 2.880	m2	2.88
支保工		1.00*1.20*1.00 = 1.200	空m3	1.20
鉄蓋	φ 600 T-14t	= 1.000	枚	1.0
調整モルタル	無収縮モルタル t=68mm(平均)	$(0.82^2 - 0.60^2) * \pi * 1/4 * 0.068 = 0.017$	m3	0.017
取付金具	緊結用ボルトナット M16×L150	= 3.000	組	3.0
	調整ワッシャー t=68mm(平均)	= 3.000	組	3.0
打込式アンカー	本体打込式 M16×63メネジ用	= 3.000	組	3.0
削孔	3箇所 φ 20×60	3*60 = 180.000	mm	180.0
床掘		深さ1.70m b=0.30*2 (2.00*2.20*1.70) = 7.480	m3	7.48
埋戻	RC-40	7.48-(1.70*1.50*0.20+1.40*1.60*1.50) = 3.610	m3	3.61
残土		7.480 = 7.480	m3	7.48
コンクリート舗装復旧	σ ck=18N/mm2 t=100	2.00*2.20-1.40*1.60 = 2.160	m2	2.16

単位数量計算書

名 称 9139-M1 特殊人孔 □B1000×L1200



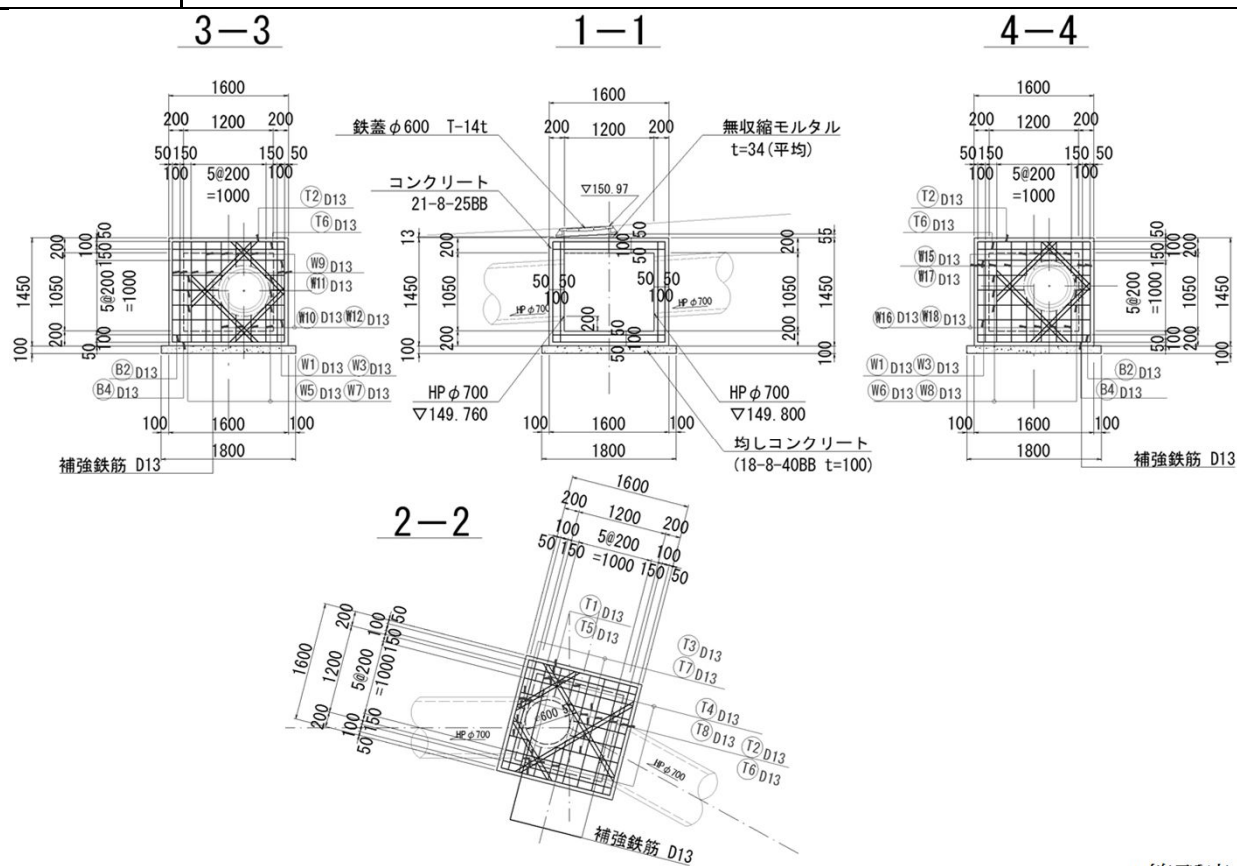
1箇所当り

細 別	規 格	算 式	単位	計
コンクリート	21-8-25BB	$1.400 \times 1.600 \times 1.450 = 3.248$		
		内空 $-1.000 \times 1.200 \times 1.050 = -1.260$		
		蓋開口部 $-(0.60^2 \times \pi \times 1/4 \times 0.20) = -0.057$		
		HPφ700開口部上下 管厚t=58mm $-(0.816^2 \times \pi \times 1/4 \times 0.20) \times 2 = -0.209$		
		計 = 1.722	m3	1.72
型 枠	鉄筋構造物	$(1.400 + 1.600) \times 1.450 \times 2 = 8.700$		
		$(1.000 + 1.200) \times 1.050 \times 2 = 4.620$		
		$1.000 \times 1.200 - (0.60^2 \times \pi \times 1/4) = 0.917$		
		HPφ700開口部上下 管厚t=58mm $-(0.816^2 \times \pi \times 1/4) \times 4 = -2.092$		
		計 = 12.145	m2	12.15

単 位 数 量 計 算 書				
名 称	9139-M1 特殊人孔 □B1000×L1200			
鉄筋	SD345	別紙、鉄筋重量計算書より、		
		D13 = 297.588	kg	297.6
均しコンクリート	18-8-40BB t=100	1.60*1.80 = 2.880	m2	2.88
基面整正		1.60*1.80 = 2.880	m2	2.88
支保工		1.00*1.20*1.05 = 1.260	空m3	1.26
鉄蓋	φ 600 T-14t	= 1.000	枚	1.0
調整モルタル	無収縮モルタル t=56mm(平均)	$(0.82^2 - 0.60^2) * \pi * 1/4 * 0.056 = 0.014$	m3	0.014
取付金具	緊結用ボルトナット M16×L150	= 3.000	組	3.0
	調整ワッシャー t=56mm(平均)	= 3.000	組	3.0
打込式アンカー	本体打込式 M16×63メネジ用	= 3.000	組	3.0
削孔	3箇所 φ 20×60	3*60 = 180.000	mm	180.0
床掘		深さ1.74m b=0.30*2 (2.00*2.20*1.74) = 7.656	m3	7.66
埋戻	RC-40	7.66-(1.50*1.70*0.20+1.40*1.60*1.54) = 3.700	m3	3.70
残土		7.656 = 7.656	m3	7.66
コンクリート舗装復旧	σ ck=18N/mm2 t=100	2.00*2.20-1.40*1.60 = 2.160	m2	2.16

単 位 数 量 計 算 書

名 称 9139-M4 特殊人孔 □B1200×L1200



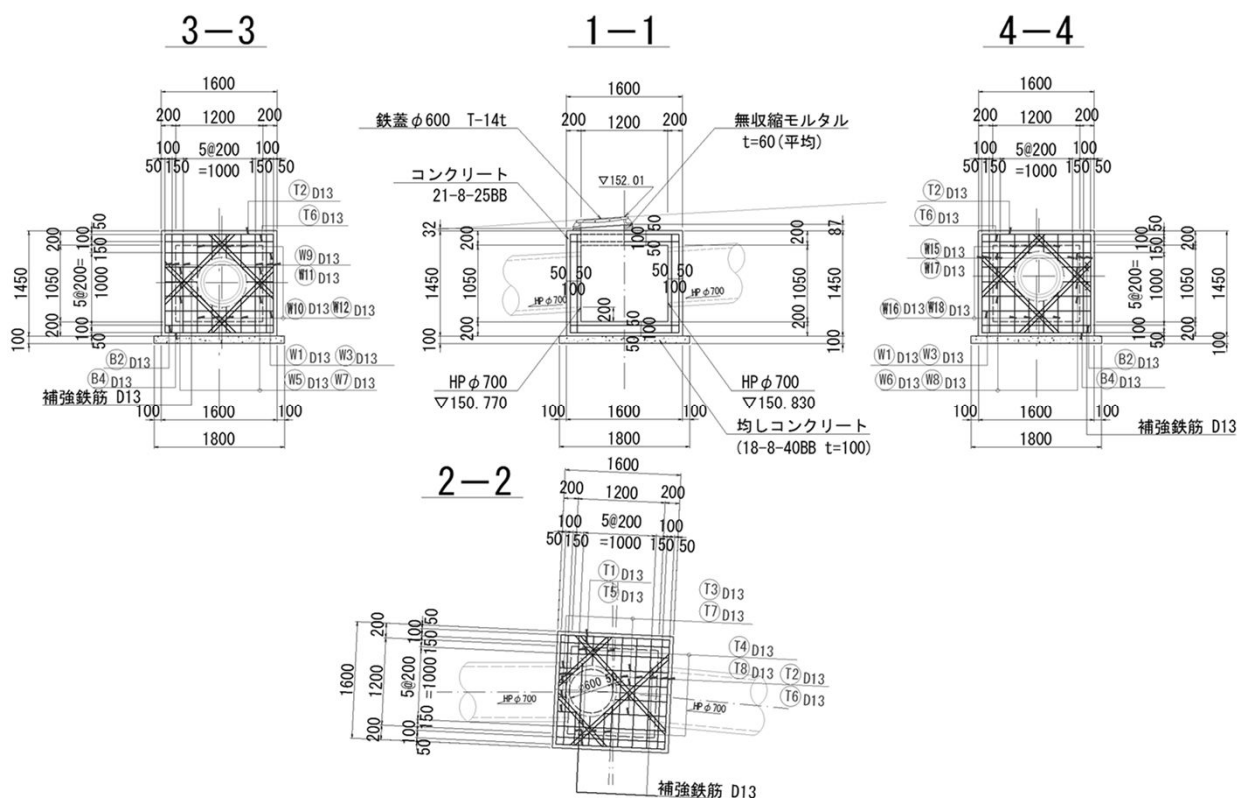
1箇所当り

細 別	規 格	算 式	単位	計
コンクリート	21-8-25BB	$1.600 \times 1.600 \times 1.450 = 3.712$		
		内空 $-1.200 \times 1.200 \times 1.050 = -1.512$		
		蓋開口部 $-(0.60^2 \times \pi \times 1/4 \times 0.20) = -0.057$		
		HP ϕ 700 開口部上下 管厚 $t=58\text{mm}$ $-(0.816^2 \times \pi \times 1/4 \times 0.20) \times 2 = -0.209$		
		計 = 1.934	m3	1.93
型 枠	鉄筋構造物	$1.600 \times 1.450 \times 4 = 9.280$		
		$1.200 \times 1.050 \times 4 = 5.040$		
		$1.200 \times 1.200 - (0.60^2 \times \pi \times 1/4) = 1.157$		
		HP ϕ 700 開口部上下 管厚 $t=58\text{mm}$ $-(0.816^2 \times \pi \times 1/4) \times 4 = -2.092$		
		計 = 13.385	m2	13.39

単 位 数 量 計 算 書				
名 称	9139-M4 特殊人孔 □B1200×L1200			
鉄筋	SD345	別紙、鉄筋重量計算書より、		
		D13 = 328.632	kg	328.6
均しコンクリート	18-8-40BB t=100	1.80*1.80 = 3.240	m2	3.24
基面整正		1.80*1.80 = 3.240	m2	3.24
支保工		1.20*1.20*1.05 = 1.512	空m3	1.51
鉄蓋	φ 600 T-14t	= 1.000	枚	1.0
調整モルタル	無収縮モルタル t=34mm(平均)	$(0.82^2 - 0.60^2) * \pi * 1/4 * 0.034 = 0.008$	m3	0.008
		=		
取付金具	緊結用ボルトナット M16×L100	= 3.000	組	3.0
	調整ワッシャー t=34mm(平均)	= 3.000	組	3.0
打込式アンカー	本体打込式 M16×63メネジ用	= 3.000	組	3.0
削孔	3箇所 φ 20×60	3*60 = 180.000	mm	180.0
床掘		深さ=1.71m b=0.30*2 (2.20*2.20*1.71) = 8.276	m3	8.28
埋戻	RC-40	8.28-(1.70*1.70*0.20+1.60*1.60*1.51) = 3.836	m3	3.84
残土		8.276 = 8.276	m3	8.28
コンクリート舗装復旧	σ ck=18N/mm2 t=100	2.20*2.20-1.60*1.60 = 2.280	m2	2.28

単位数量計算書

名 称 9139-M5 特殊人孔 □B1200×L1200



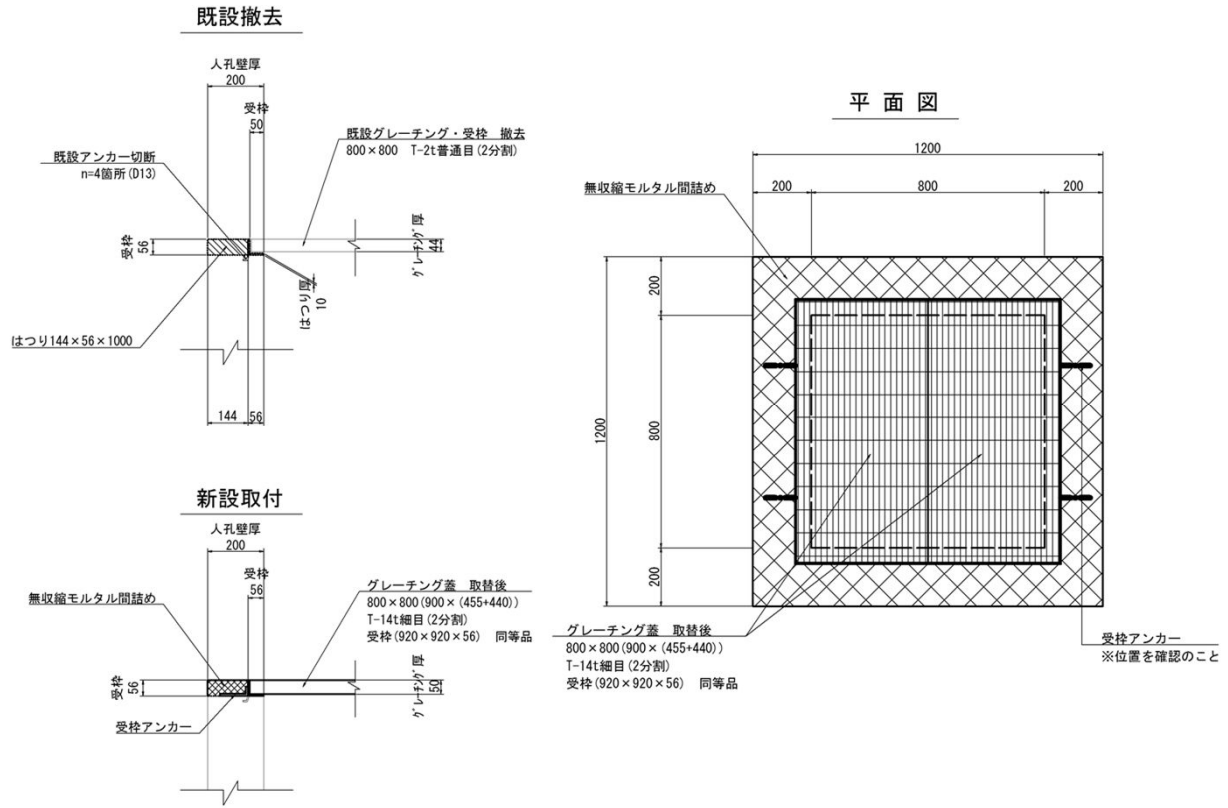
1箇所当り

細 別	規 格	算 式	単位	計
コンクリート	21-8-25BB	$1.600 \times 1.600 \times 1.450 = 3.712$		
		内空		
		$-1.200 \times 1.200 \times 1.050 = -1.512$		
		蓋開口部		
		$-(0.60^2 \times \pi \times 1/4 \times 0.20) = -0.057$		
		HP ϕ 700開口部上下 管厚 $t=58\text{mm}$		
		$-(0.816^2 \times \pi \times 1/4 \times 0.20) \times 2 = -0.209$		
		計 = 1.934	m3	1.93
型 枠	鉄筋構造物	$1.600 \times 1.450 \times 4 = 9.280$		
		$1.200 \times 1.050 \times 4 = 5.040$		
		$1.200 \times 1.200 - (0.60^2 \times \pi \times 1/4) = 1.157$		
		HP ϕ 700開口部上下 管厚 $t=58\text{mm}$		
		$-(0.816^2 \times \pi \times 1/4) \times 4 = -2.092$		
		計 = 13.385	m2	13.39

単 位 数 量 計 算 書				
名 称	9139-M5 特殊人孔 □B1200×L1200			
鉄筋	SD345	別紙、鉄筋重量計算書より、		
		D13 = 329.960	kg	330.0
均しコンクリート	18-8-40BB t=100	1.80*1.80 = 3.240	m2	3.24
基面整正		1.80*1.80 = 3.240	m2	3.24
支保工		1.20*1.20*1.05 = 1.512	空m3	1.51
鉄蓋	φ 600 T-14t	= 1.000	枚	1.0
調整モルタル	無収縮モルタル t=60mm(平均)	$(0.82^2 - 0.60^2) * \pi * 1/4 * 0.060 = 0.015$	m3	0.015
取付金具	緊結用ボルトナット M16×L100	3.000	組	3.00
	調整ワッシャー t=60mm(平均)	3.000	組	3.00
打込式アンカー	本体打込式 M16×63メネジ用	3.000	組	3.00
削孔	3箇所 φ 20×60	3*60 = 180.000	mm	180.0
床掘		深さ=1.74m b=0.30*2 (2.20*2.20*1.73) = 8.373	m3	8.37
埋戻	RC-40	8.373-(1.70*1.70*0.20+1.60*1.60*1.54) = 3.853	m3	3.85
残土		8.373 = 8.373	m3	8.37
コンクリート舗装復旧	σ ck=18N/mm2 t=100	2.20*2.20-1.60*1.60 = 2.280	m2	2.28

単 位 数 量 計 算 書

名 称 9139-M6 グレーチング取替 B800×L800 T-14t 細目



1箇所当り

細 別	規 格	算 式	単位	計
既設 撤去 グレーチング	800*800 t=44 普通目	T-2t W=61.0kg/組 (参考) = 1.000	組	1.00
はつり		0.144*1.00*4 = 0.576	m2	0.58
モルタル間詰	無収縮	0.144*1.00*4 = 0.576	m2	0.58
新設 布設 グレーチング	800*800 t=50 細目	T-14t W=132.8kg/組 (参考) = 1.000	式	1.00
上記受枠	800*800用	※アンカー取付注意 = 1.000	式	1.00

構 造 物 取 壊 し 工

構造物取壊し数量計算書

-1

種 別	計 算 式	単位	数 量
撤去取り壊し			
特殊人孔 (無筋コンクリート)	(外形－内空) 寸法		
9138-M1' (想定)	$1.40 \times 1.40 \times 1.20 - 1.00 \times 1.00 \times 0.93 = 1.422$		
9138-M3	$1.80 \times 1.40 \times 1.20 - 1.40 \times 1.00 \times 0.93 = 1.722$		
9139-M3' (想定)	$1.40 \times 1.40 \times 1.20 - 1.00 \times 1.00 \times 0.93 = 1.422$		
9139-M1	$1.40 \times 1.40 \times 1.24 - 1.00 \times 1.00 \times 1.12 = 1.310$		
9139-M4	$1.55 \times 1.40 \times 1.19 - 1.15 \times 1.00 \times 0.92 = 1.524$		
9139-M5	$1.40 \times 1.40 \times 1.21 - 1.00 \times 1.00 \times 1.09 = 1.282$		
	合計	=	8.682
		m3	8.7
コンクリート舗装			
9138-M1' (想定)	$2.20 \times 2.20 - 1.60 \times 1.60 = 2.280$		
9138-M3	$2.40 \times 2.20 - 1.80 \times 1.60 = 2.400$		
9139-M3' (想定)	$2.00 \times 2.20 - 1.40 \times 1.60 = 2.160$		
9139-M1	$2.00 \times 2.20 - 1.40 \times 1.60 = 2.160$		
9139-M4	$2.20 \times 2.20 - 1.60 \times 1.60 = 2.280$		
9139-M5	$2.20 \times 2.20 - 1.60 \times 1.60 = 2.280$		
	合計	=	13.560
		m2	
(t=100)			
	13.560×0.100	=	1.356
		m3	1.4
コンクリート 舗装切断	(t=100)		
9138-M1' (想定)	$2.20 \times 4 = 8.800$		
9138-M3	$(2.40 + 2.20) \times 2 = 9.200$		
9139-M3' (想定)	$(2.00 + 2.20) \times 2 = 8.400$		
9139-M1	$(2.00 + 2.20) \times 2 = 8.400$		
9139-M4	$2.20 \times 4 = 8.800$		
9139-M5	$2.20 \times 4 = 8.800$		
	合計	=	52.400
		m	52.4

特記仕様書

1. 適用範囲

本仕様書は、令和元年度 市単下排水路整備事業 岩倉下排水路修繕工事に適用する。

2. 管更生の施工工法

本工事は、光硬化工法で施工することとする。

第1節 一般事項

1. 1 適用

1. 本仕様書は、排水路の更生工事に対して、排水路内を二層構造管により更生させる工事に適用するものである。

2. 本仕様書に特に定めのない事項については、三重県県土整備部制定「三重県公共工事共通仕様書」の規定によるものとする。

1. 2 適用方法

1. 本仕様書の適用方法は、一般社団法人日本管路更生工法品質確保協会内における二層構造管の形成工法である。

2. 受注者は、工法を採用するに当たっては公的審査証明機関等の審査証明を得た工法であり、構築方法にかかわらず、公益社団法人日本下水道協会発行「管きょ更生工法における設計・施工管理ガイドラインー2017年版」を参考に「要求性能」に適合する工法でなければならない。

第2節 施工の条件

2. 1 工事概要

受注者は、工事の概要として次の事項を設計図書により確認しなければならない。

- ① 工事名称
- ② 工事箇所
- ③ 路線番号
- ④ 施工延長（管きょ延長）
- ⑤ 既設管種
- ⑥ 既設管内径
- ⑦ 既設管勾配
- ⑧ 既設管施工年度
- ⑨ 工法分類
- ⑩ 更正後の断面

2. 2 施工現場の条件

受注者は、工事の着手に当たって現地踏査を行い、以下の施工現場の条件事項について確認しなければならない。

- ① 道路状況
- ② 道路使用許可条件
- ③ 周辺環境
- ④ 進入路状況
- ⑤ 気象・気温
- ⑥ 施工時間規制
- ⑦ 流下下水量・水位
- ⑧ 地下水位

2. 3 既設管調査・前処理

1. 受注者は、管きよの更生に先立ち既設管きよ内を洗浄するとともに、既設管きよ内を目視又はテレビカメラ等によって調査しなければならない。調査の項目は延長、調査方法、取付管突き出し処理、侵入水処理、侵入根処理およびモルタル除去とし、その結果をまとめ監督員に提出しなければならない。

2. 受注者は、既設管調査の結果、前処理工の必要がある場合には、監督員と協議し、管きよ更生工事に支障のないように切断・除去等により処理しなければならない。

第3節 更生管の仕様

3. 1 更生管厚

受注者は、工事の設計条件と次の条件に基づき更生管の構造計算を行い、その結果が確認できる資料を作成し監督員に提出しなければならない。

1. 更正管きよの評価

既設管きよの残存強度を見込むこととする。

2. 荷重

鉛直土圧と活荷重による鉛直荷重の総和とする。

3. 更生管の構造計算

既設管が耐荷力を有し、土圧や活荷重の負担が可能な場合、地下水圧のみについての検討を行い、更生管厚さを算定する。

更生管の構造計算は限界状態設計法によることとする。ただし、外圧試験により新管と同等以上の耐荷能力が確認できる場合はこの限りではない。

3. 2 材料特性（物性値）

受注者は、使用する更生管材料が物性値の要求性能として耐荷性能（表面部材の外圧強さ、充填材の圧縮強度）、耐薬品性、耐摩耗性、耐劣化性、水密性、一体性および水理性能について公的機関の審査証明を得たもの又は、これと同等以上の品質を有するものでなければならない。

第4節 施工計画

4. 1 施工計画書に定めるべき事項

受注者は、管きょ更生工事の施工に当たって、工事着手前に調査を行い、次の事項を明記した施工計画書を作成し監督員に提出しなければならない。

- ① 工事概要
- ② 実施工程表
- ③ 施工工法
- ④ 主要機械
- ⑤ 主要資材
- ⑥ 材料設計および水理性能評価
- ⑦ 材料品質証明の内容
- ⑧ 前処理計画
- ⑨ 施工管理（建設副産物等）
- ⑩ 品質管理
- ⑪ 職務分担および緊急時の連絡体制
- ⑫ 工事記録写真撮影計画
- ⑬ 環境対策
- ⑭ 安全・衛生管理
- ⑮ 材料の製造・保管期間と保管方法
- ⑯ その他、創意工夫

4. 2 施工工法

受注者は、管きょ更生工事で採用する工法が更生管きょに必要な構造機能、流下機能等の仕様を満足することを構造計算書、流量計算書に明記するとともに工法選定理由を施工計画書に記載し、監督員に提出しなければならない。

4. 3 職務分担および緊急時の連絡体制

1. 主任技術者、監理技術者は、建設業法に定める有資格者でなければならない。

2. 受注者は、選定した工法の機能講習を受け合格した専門技術者（主任技術者又は監理技術者と兼務可能）を、当該作業中は現場に常駐させなければならない。

なお、専門技術者の技能講習終了証等の写しは施工計画書に添付しなければならない。

3. 受注者は、本社責任者、現場代理人、主任技術者（監理技術者）の氏名、緊急時の連絡先（昼、夜）を明示した緊急時連絡体制表を作成し監督員に提出しなければならない。

第5節 施工管理

5. 1 施工管理

1. 受注者は、工事を安全に実施し、かつ品質を確保するために、スパン毎に次の事項について適宜、監督員と協議を行い十分な管理を行わなければならない。

①工程

②安全・衛生

③施工環境

2. 受注者は、作業時間内に通水までを完了させなければならない。

3. 受注者は、現場状況等により施工計画に変更が生じた場合は、速やかに監督員と協議すると共に、施工計画書の変更を行わなければならない。

5. 2 安全・衛生管理

受注者は、労働災害はもとより、物件損害等の未然防止に努め、労働安全衛生法、酸素欠乏症等防止規則、ならびに市街地土木工事公衆災害防止対策要綱等の定めるところに従い、その防止に必要な措置を十分講じなければならない。

（1）下水道管きょ更生工法における完全管理

①有資格者の適正配置

②下水道管内作業に適した保護具の着用

③施工前の安全対策（情報収集）

④施工時の安全対策

⑤周辺環境への対策

⑥災害防止についての対策

⑦雨天時に対する安全対策

- (2) 酸素欠乏および有毒ガスなどの安全措置
- (3) 供用中の施工における排水対策
- (4) 安全に関する研修、訓練

5. 3 施工環境管理

受注者は、施工中の環境に配慮するために次の環境対策を講じなければならない。

- (1) 工事広報
- (2) 粉じん対策
- (3) 臭気対策
- (4) 騒音・振動対策
- (5) 防爆対策
- (6) 温水・排水熱対策
- (7) 宅内逆流噴出等対策

第6節 品質管理

6. 1 品質管理

受注者は、施工後の品質を確保するため、主任技術者又は監理技術者の責任の下で、スパン毎に「施工前の品質管理」、「施工時および施工後の品質管理」について十分管理し、その結果が確認できる資料を作成しなければならない。

6. 2 施工前の品質管理

受注者は、工事着手前に、使用する更生材料等の品質を確認するため、適正な管理下で製造されたことを証明する資料を監督員に提出しなければならない。また、受注者は、必要に応じ物性試験を行い監督員に提出しなければならない。

6. 3 施工時の品質管理

受注者は次の項目について施工計画書の記載内容を遵守して適切に管理しなければならない。受注者は、施工計画書に記載された管理項目、管理値等を適切に管理すると共に、裏込め注入については自動記録紙等に温度・圧力・時間等を記録し、監督員に提出しなければならない。

第7節 出来形管理

7. 1 寸法管理

受注者は、更生管きょの出来形を把握するため、更生管内径（高さ・幅）、延長を計測しなければならない。

7. 2 更生管きょ仕上がり内径の管理

受注者は、更生工事完了後の更生管厚または仕上がり内径が適切であることを次の測定方法により確認しなければならない。

1. 更生管の測定は、1 スパンの上下流マンホールの管口付近で行うこと。
2. 更生管の測定箇所は円周上の6箇所とする。ただし、マンホール内に更生管を突出した状態で更生を完了する場合には、突出し部分の管厚に増減が生じるため、既設管きょと更生管の内径差により管厚を求めること。
3. 更生管厚の検査基準は、6箇所の平均管厚が呼び厚さ以上で、かつ、上限は+20%以内とし、測定値の最小値は設計更生管厚以上とする。
なお、既設管きょと同等の水理性能を確保しているものを合格とする。
4. 更生管厚の測定は、更生管の縫い目を避けて行うこと。

7. 3 内面仕上がり状況

1. 受注者は、更生工完了時において管きょ内を洗浄し取付管せん孔片を除去した後全スパンについて目視あるいは自走式テレビカメラにより外観検査を行わなければならない。
なお、自走式テレビカメラの場合、取付管口においては必ず側視を行い、状況を入念に確認しなければならない。
2. 受注者は、更生管きょと既設マンホールとの本管管口仕上げ部においては、侵入水、仕上げ材の剥離、ひび割れなどの異常のないことを確認し、その結果を監督員に提出しなければならない。

7. 4 工事記録写真等の撮影および提出

受注者は工事記録写真等検査結果およびフィルムなどの記録を報告書に添付して監督員に提出しなければならない。

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

No.1

明 示 項 目	明 示 事 項	条 件 及 び 内 容
工 程 関 係	☐ 別途工事との工程調整が必要あり ☐ 施工時期、施工時間及び施工方法の制限あり ☐ 他機関との協議が未完了 ☐ 占用物件との工程調整の必要あり ☐ その他（ ）	☐ 調整項目（ ☐ 資材等の流用 ☐ 仮設及び工事用道路等の調整 ☐ 建設機械等の調整 ☐ 施工順序の調整 ☐ その他（ ） ☐ 別途協議（ ） ☐ 制限する工種名（ ） 施工時期及び施工時間（ ） 施工方法（ ） ☐ 協議が必要な機関名（ ） 協議完了見込み時期（ ） ☐ 占用物件名（ ☐ 電気 ☐ 電話 ☐ 水道 ☐ ガス ☐ その他（ ）） ☐ その他（ ）
用 地 関 係	☐ 用地補償物件の未処理箇所あり ☐ 仮設ヤードの有無 ☐ その他（ ）	☐ 未処理箇所（ ☐ 別添図 ☐ No. ～No. ☐ 別途協議（ ） ☐ 完了見込み時期（ ☐ 平成 年 月頃 ☐ 別途協議（ ） ☐ 仮設ヤード（ ☐ 官有地 ☐ 民有地 ☐ その他（ ） ☐ 別途協議（ ） ☐ 仮設ヤード使用期間（ ） ☐ 仮設ヤードからの運搬距離（L＝ km） ☐ 使用条件・復旧方法（ ） ☐ その他（ ）
公害対策関係	☒ 施工方法の制限あり ☐ 事業損失防止に関する調査あり ☐ その他（ ）	☐ 制限項目（ ☒ 騒音 ☒ 振動 ☐ 水質 ☐ 粉じん ☒ 排出ガス ☐ その他（ ）） ☐ 施工方法等（ ☐ 指定工法名（ ） ☐ その他（ ） ☐ 別途協議（ ） ☐ 施工時期（ ） ☐ 調査項目（ ☐ 騒音測定 ☐ 振動測定 ☐ 水質調査 ☐ 近接家屋の事前・事後調査 ☐ 地盤沈下測定 ☐ 地下水位等の測定 ☐ その他（ ） ☐ 別途協議（ ） ☐ 調査方法（ ☐ 別途資料 ☐ その他（ ） ☐ 別途協議（ ） ☐ 調査費（ ☐ 別途資料 ☐ その他（ ） ☐ 別途協議（ ） ☐ その他（ ）
安全対策関係	☐ 交通安全施設等の指定あり ☐ 近接公共施設等に対する制限 ☐ 土砂崩落・発破作業に対する防護施設等に指定あり ☐ イメージアップ経費適用工事 ☐ その他（ ）	☐ 交通安全施設等の配置（ ☐ 別途図面 ☐ その他（ ） ☐ 別途協議（ ） ☐ 交通管理要員の配置（ ☐ 別途図面 ☐ その他（ ） ☐ 別途協議（ ） ☐ 指定路線 ☐ 指定路線以外 ☐ 配置人員数（ 人）（うち交通誘導警備員A（ 人）） （注：配置人員数の変更は原則行わないものとする。但し、指定路線以外で交通誘導警備員Aが配置できない場合は変更の対象とする。） ☐ 施工時間の制限 ☐ 工法制限あり ・近接公共施設名等（ ☐ 鉄道 ☐ 電気 ☐ 電話 ☐ 水道 ☐ ガス ☐ その他（ ）） ・制限を受ける工種（ ） ・制限内容（ ） ☐ 安全防護施設等の配置（ ☐ 別途図面 ☐ その他（ ） ☐ 別途協議（ ） ☐ 保安要員の配置（ ☐ 別途図面 ☐ その他（ ） ☐ 別途協議（ ） ☐ イメージアップの内容（率分）（ ） ☐ イメージアップの内容（積上）（ ） ☐ その他（ ）

（注）上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
 明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
 別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

伊賀市
平成29年11月

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

No.2

明 示 項 目	明 示 事 項	条 件 及 び 内 容
工事用道路関係	☐ 一般道路（搬入路）の使用制限あり ☐ 仮設道路の設置条件あり ☐ その他（ ）	☐ 経路及び使用期間の制限内容（ ☐ 別途図面 ☐ その他（ ） ☐ 別途協議（ ） ☐ 使用中及び使用後の措置（ ☐ 別途図面 ☐ その他（ ） ☐ 別途協議（ ） ☐ 用地及び構造（ ☐ 別途図面 ☐ その他（ ） ☐ 別途協議（ ） ☐ 安全施設（ ☐ 別途図面 ☐ その他（ ） ☐ 別途協議（ ） ☐ 使用中及び使用後の措置（ ☐ 別途図面 ☐ その他（ ） ☐ 別途協議（ ） ☐ その他（ ）
仮設備関係	☐ 仮設備の設置条件あり ☐ 仮設物の構造及び施工方法の指定 ☐ その他（ ）	☐ 使用期間及び借地条件（ ☐ 別添図等 ☐ その他（ ） ☐ 別途協議（ ） ☐ 転用あり（ ） ☐ 兼用あり（ ） ☐ その他（ ） ☐ 構造及び設計条件（ ☐ 別添図等 ☐ その他（ ） ☐ 別途協議（ ） ☐ 施工方法（ ） ☐ その他（ ）
残土・産業廃棄物関係	☒ 残土処分（自由処分） ☐ 残土処分（指定処分・他工事流用） ☒ 産業廃棄物の処理条件あり ☒ 提出書類あり ☐ その他（ ）	☐ 残土処分地（ ☐ 別途資料 ☐ その他（ ） ☐ 別途協議（ ） 運搬距離（L＝ 4.0 km） ☐ 処分地の処理条件あり（ ☐ 押土整地 ☐ その他（ ）） ☒ 産業廃棄物の種類（ ☒ コン塊 ☐ アス塊 ☐ 木材 ☐ 汚泥 ☐ その他（ ）） ☐ 産業廃棄物の処分地（ ☐ 再生処分場（ ） ☐ 最終処分場（ ） ☐ 別添図書 ☐ その他（ ） ☐ 別途協議（ ） 【注：特段の理由により処分先や運搬距離を明示する場合はその他の項目（ ）に記入のこと。】 ☐ 処分地での処理費（ ☐ 計上あり（ ☐ 処理料 ☐ 押土整地 ☐ 被覆土） ☐ その他（ ） ☐ 別途協議（ ） ☐ 処分場の受入条件（ ） ☒ 舗装切断時の排水処理 アスファルト・セメントコンクリート舗装の切断時に発生する排水（泥水）を河川や側溝に排水することなく排水吸引機能を有する切断機械等により回収するものとする。また、回収水等は、産業廃棄物として取り扱うものとし、適正に処理しなければならない。「適正に処理」とは、「廃棄物処理及び清掃に関する法律」に基づき、産業廃棄物の排出事業者（受注者）が産業廃棄物の処理を委託する際、適正処理のために必要な廃棄物情報（成分や性状等）を処理業者に提供することが必要である。なお、受注者は、回収水等の産業廃棄物管理票（マニフェスト）について、監督員に提示しなければならない。 ☐ その他（ ）
工事支障物件関係	☐ 工事支障物件あり ☐ その他	☐ 支障物件名（ ☐ 鉄道 ☐ 電気 ☐ 電話 ☐ 水道 ☐ ガス ☐ 有線 ☐ その他（ ）） ☐ 移設時期（ ☐ 平成 年 月 頃 ☐ 別途協議） ☐ 防護（ ） ☐ その他（ ）
排水工（濁水処理を含む）関係	☐ 濁水、湧水等の排水に際し、制限あり ☐ 水質調査等必要あり ☐ その他（ ）	☐ 項目及び基準値（ ） ☐ 調査項目（ ） ☐ その他（ ）

（注）上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
 明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
 別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

伊賀市
平成29年11月

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

No.3

明 示 項 目	明 示 事 項	条 件 及 び 内 容
薬液注入関係	☐ 薬液注入工法等の指定あり ☐ 提出書類あり ☐ 注入量の確認、注入の管理及び注入の効果の確認 ☐ その他（ ）	☐ 工法区分（ ） 材料種類（ ） 施工範囲（ ） ☐ 削孔数量（ ） 注入量（ ） その他（ ） ☐ 工法関係（ ） 材料関係（ ） ☐ その他（ ）
再生材使用関係	☐ 再生材使用の指定あり ☐ 六価クロム溶出試験あり（環境告示第46号溶出試験） ☒ 三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品の使用について ☐ その他（ ）	☐ 再生材の種類（ ☐ 再生Asコン ☐ 再生路盤材 ☐ 再生クラッシャーラン ☐ 道路用盛土材 ☐ 再生コン砂 ） ☐ 再生材が使用出来ない場合の措置（ ☐ 新材に変更 ☐ その他（ ） ☐ 別途協議 ） ☐ 再生コンクリート砂（1 購入先当たり 1 検体の試験を行い、試験報告書には、使用する工事名称、所在地を記載する。） ☒ 三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品を使用する。ただし、認定製品が入手できない場合は、監督員と別途協議。（認定製品の品名： ） 【注：認定製品の品名欄については、設計単価表の品名を記入すること】 ☒ 下記製品を本工事で使用する場合は、三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品を使用するように努める。（認定製品の品名： 間伐材製工事用バリケード・看板・標示板 ） ☐ その他（ ）
そ の 他	☐ 工事用機材の保管及び仮置きが必要あり ☐ 現場発生品あり ☐ 支給品あり ☐ 盛土材等工事間流用あり ☐ その他（ ）	☐ 保管場所（ ） 期間（ ） その他（ ） ☐ 品名（ ） 数量（ ） 保管場所（ ） その他（ ） ☐ 品名（ ） 数量（ ） 引渡場所（ ） 時期（平成 年 月 日） その他（ ） ☐ 運搬方法（ ☐ 受注者で運搬 ☐ 受注者以外で運搬 ☐ 別途協議 ☐ その他（ ）） ☐ 引渡場所（ ☐ 別添図等 ☐ 別途協議 ☐ その他（ ）） 数量（ ） 運搬距離（L＝ km） ☐ その他（ ）
適 用 条 件		☒ 三重県公共工事共通仕様書（平成28年7月版）を適用（部分改正を行った内容も含む（最新改正：平成30年7月1日）） ☐ 「土木構造物設計マニュアル（案） 編」を適用 ☐ 契約後のVE提案に関する特記仕様書 平成 年 月 日を適用（三重県HP「三重県の公共事業情報」を参照） ☐ 「受発注者間の協議における回答予定日を明確にする取組」試行対象工事に係る特記仕様書 平成 年 月 日を適用（三重県HP「三重県の公共事業情報」を参照） ☐ 「工事監理連絡会」実施対象工事に係る特記仕様書 平成 年 月 日を適用（三重県HP「三重県の公共事業情報」を参照） ☐ 支援技術者 1. 本工事は現場における現場技術業務を〔例示ー（公財）三重県建設技術センター〕に委託しているので、その支援技術者が監督員に代わって施工体制点検、現場で立会、観察又は検測を行う際は、その業務に協力しなければならない。また、書類（施工体制台帳、計画書、報告書、データ、図面等）の審査に関し説明を求められた場合は、説明に応じなければならない。ただし、支援技術者は、工事請負契約書第9条に規定する監督員ではなく、指示、承諾、協議、検査の適否の判定等を行う権限は有しないものである。 2. 監督員から工事請負者に対する指示又は通知等の支援技術者を通じて行う場合には、監督員から直接、指示又は通知があったものとみなす。 3. 監督員の指示により工事請負者が監督員に対して行う報告又は通知は、支援技術者を通じて行うことができる。 4. 本工事を担当する支援技術者の氏名は右記の通りである。 支援技術者： ☒ 設計変更を行う際に変更対象となるかどうかについて受注者・発注者の共通の目安を示す三重県設計変更ガイドライン（案）（平成29年7月1日）を参考とする。（三重県HP「三重県の公共事業情報」を参照） ☒ その他（ 三重県を伊賀市と読み替える。 ）

（注）上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
 明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
 別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

伊賀市
平成29年11月

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

No.4

明 示 項 目	明 示 事 項	条 件 及 び 内 容
監督の区分 （共通仕様書 第1編第1章 1-1-22条第6 項に規定する 表1-2、表1-3）	☒ 一般監督 （ただし、低入札価格調査制度の調査対象工事となっ た場合は、全ての工種を重点監督とする。） ☐ 重点監督	重点監督の場合 【注：全ての工種に適用しない場合は、対象工種欄をチェックし、対象工種名を記入すること。】 ☐ 全ての工種に適用する。 ☐ 対象工種（ ） ※これ以外は、一般監督とする。
入札・契約方式	☐ 入札時V E方式 ☐ 契約後V E方式 ☐ 設計・施行一括発注方式 ☐ プロポーザル方式 ☐ 総合評価方式	☐ 契約前のV E提案に基づき施工しなければならない。 ☐ 契約後にV E提案を受け付ける。 ☐ 細部設計の承認を受けなければならない。 ☐ 本件工事で提案不履行があった場合は、本件工事完成年度の翌年度に総合評価方式で発注する案件（以下「発注工事」という。）で、貴社の評価点において発注工事の加算点（満点）の1割を減点します。
電 子 納 品	☐ 工事完成図書（工事写真含む） ☐ 電子納品対象外	☐ 工事完成図書は電子納品とする。ただし、電子化が困難な部分について監督員と協議承諾を得たものについてはこの限りではない。 電子媒体の提出部数は、（ ☐ 2部 ☐ （ ）部）とする。 ☐ 三重県C A L S電子納品運用マニュアル（平成 29年 4月改訂）を適用
産業廃棄物税		☐ 本工事には産業廃棄物税相当分が計上されていないため、受注者が課税対象となった場合には完成年度の翌年度の4月1日から8月31日までの間に別に定める様式に産業廃棄物税納税証明書等を添付して当該工事の発注者に対して支払請求を行うこと。なお、この期間を超えて請求することはできない。また、設計数量を超えて請求することはできない。
工事カルテ作成・登録		☒ 三重県公共工事共通仕様書に基づき、工事カルテ作成・登録を行うこと。
建設副産物情報交換システム		☒ 三重県公共工事共通仕様書に基づき、建設副産物情報交換システム（副産物システム、発生土システム）にデータを入力すること。
市 内 企 業 優 先 使 用	☒ 市内企業優先使用	☒ 本工事に於いて、下請け契約を締結する場合には、当該契約の相手方を伊賀市内に本店（建設業法において規定する主たる営業所を含む）を有する者の中から選定するよう努めること。
県内産製品 優 先 使 用	☒ 建設資材の県内産製品優先使用	☒ 本工事に使用する建設資材について、規格・品質等の条件を満足するものについては、県内産資材の優先使用するよう努めること。 ☒ 本工事で使用する建設資材の調達にあたっては、極力県内の取り扱い業者から購入するよう努めること。
不当介入を 受けた場合の 措置	☒ 不当介入を受けた場合の措置	☒ 暴力団員等による不当介入（伊賀市の締結する契約等からの暴力団等排除措置要綱第2条第1項第11号）を受けた場合の措置について (1) 受注者は暴力団員等（伊賀市の締結する契約等からの暴力団等排除措置要綱第2条第1項第9号）による不当介入を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、不当介入があった時点で速やかに所轄の警察署に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行うこと。 (2) (1)により所轄の警察署に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行った場合には、速やかに発注者に報告すること。発注者への報告は必ず文書で行うこと。 (3) 受注者は暴力団員等により不当介入を受けたことから工程に遅れが生じる等の被害が生じた場合は、発注者と協議を行うこと。
工事实態調査	☒ 工事实態調査	☒ 伊賀市低入札価格調査試行要領第3条で定める調査基準に満たない額で契約し、発注者より工事实態調査の指示があった場合又は、同実施要領で定める重点調査を経て契約した場合は、工事实態調査に協力すること。

（注）上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
 明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
 別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

伊賀市
平成29年11月

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

No.5

明 示 項 目	明 示 事 項	条 件 及 び 内 容
社会保険等未加入 対策	☒ 社会保険等未加入対策 （健康保険、厚生年金保険及び雇用保険）	☒ 適用除外でないにも関わらず社会保険等に未加入である建設業者を下請契約（受注者が直接締結する請負契約に限る。）の相手方として はならない。 ☒ 下請契約に先立って、選定の候補となる業者について社会保険等の加入状況を確認し、適用除外でないにも関わらず社会保険等に未加 入である場合には、早期に加入手続きを進めるよう指導を行うこと。 ☒ 受注者は、施工体制台帳・再下請負通知書の「健康保険等の加入状況」欄により下請業者が社会保険等に参加しているかどうかを確認 すること。また、発注者が加入状況を証明する書類の提出又は提示を求めた場合、速やかに対応すること。

（注）上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。